取付説明書

保管用

YS-2056-A

屋外用・防犯フラッシュライト

（置き型専用・防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取付説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取付説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取付説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

適合ランプ	使用電圧
E26レフランプ60W×１灯	AC100V（±6%） 50Hz/60Hz

この取付説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取付の注意

⚠警告

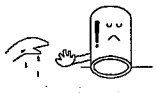
⃠ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガ、漏電・感電事故の原因となります。

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
○天井及び壁面
○補強材のない場所への取り付け（ボックスに取付ける場合を除く）　○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付けはしないでください。
（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取付けてください。）
○凹凸のある面には取り付けないでください。
○雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○浴室など湿気の多い場所への使用。○サウナへの使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

❗ 器具と照射面は５０ｃｍ以上はなすこと。
★加熱による火災の原因となります。

❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取付説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具の落下による「けが」の原因となります。

⃠ 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。



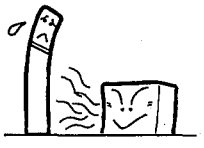
⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して発煙や発火の原因となります。

⚠注意

❗ ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

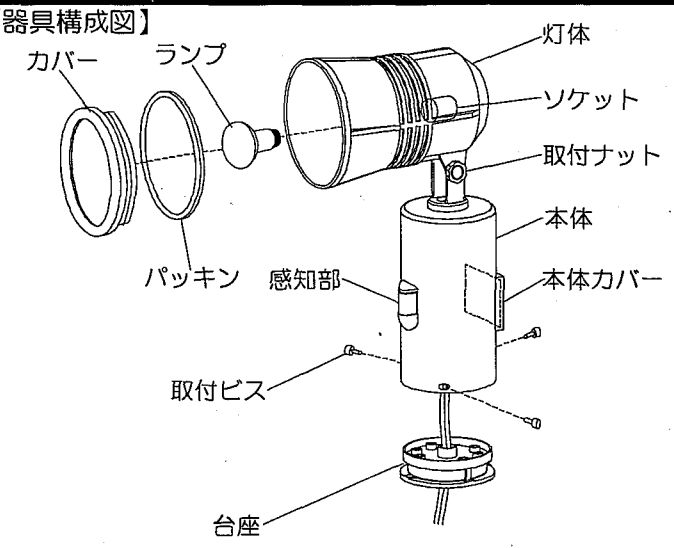
⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。



各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

【器具構成図】



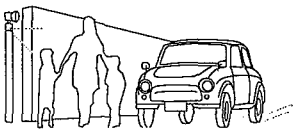
【付 属 品 】

- 絶縁ネジ ・・・・・2本
- E26 レフランプ 60W ・・・・・1個
- 六角レンチ ・・・・・1本
- 感知エリアカットシール・・・1枚
- 取付説明書（本書） ・・・・・1枚
- 取扱説明書（別紙） ・・・・・1枚
- 保証とアフターサービスについて ・・・1枚
- 自己融着テープ ・・・・・2枚

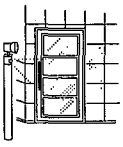
設置場所を決めるにあたってのご注意

⚠注意 次のような場所には取り付けないでください。
★センサーの誤動作、故障の原因になります。

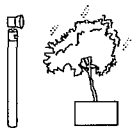
1．感知エリア内に交通量の多い道路がある場所



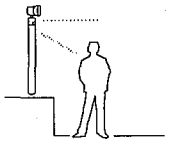
2．大理石やガラスなど反射の強い壁や玄関ドアのある場所



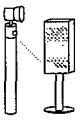
3．風などでよく揺れる木々のある場所



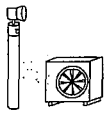
4．取り付け高さ２mを越える場所



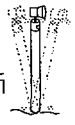
5．前面に障害物のある場所



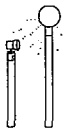
6．急激な温度変化を受ける場所



7．設置場所が不安定な場所や振動の激しい場所



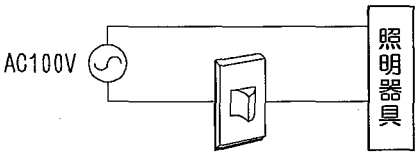
8．夜間でも他の照明から光を受ける場所



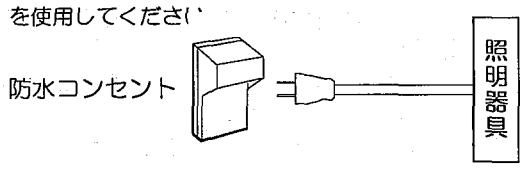
9．樹木・建物などの陰になり昼間でも暗い場所

配線方法

●機能門柱・ポールの場合は、壁スイッチの設置をしてください。



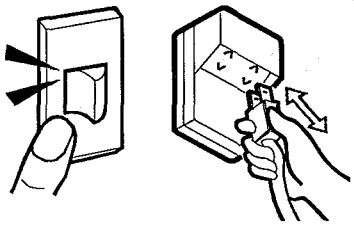
●スパイクの場合は、コンセントに差し込んでください。
○屋外にコンセントを設置する場合は、防水コンセントを使用してください



○センサー異常時に電源をスイッチよりリセットができます。
○不在など使用しない時の作動停止ができます。

スイッチ操作

●機能門柱・ポールの場合は、壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。
●スパイクの場合は、プラグの抜き差しによって「ON－OFF」操作を行います。



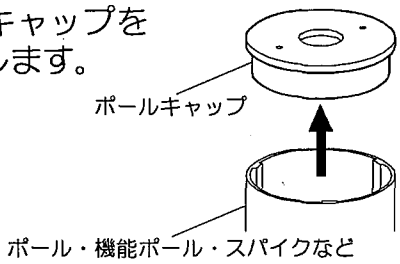
⚠注 意
●プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。
●プラグは防水仕様になっていません。
軒下・屋内等の直接、雨のかからないコンセントから電源をとってください。
★感電事故の原因となります
●プラグのコードは人の通る場所では露出しない様にしてください。
★コードを引っ掛け、ケガ、コードの切断の原因となります。
●長時間使用しない場合や、ランプ交換時はコンセントを抜いてください。

取り付け方　⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠注 意 この器具は器具外結線仕様です。
必ず適合ポール等に取り付け、ポール内で結線してください。

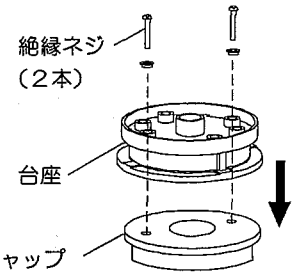
⚠警 告 ❗ケーブルは、必ずＶＶＦΦ１.６またはΦ２.０の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★取付に不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1．ポールキャップを取り外します。



2．台座を取り付けます。

台座を付属の絶縁ネジ（２本）でポールキャップに取付けします。

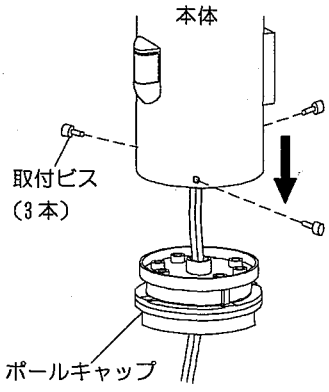


3．台座に本体を取り付けます。

台座に本体を合わせ入れ、付属の六角レンチを使用して取付ビス（３本）をしっかり締め込み、本体を固定してください。

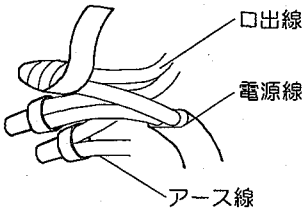
★取付ビスの締め付けが不完全な場合は、感電、漏電の原因となることがあります。

★この時、口出し線・アース線を台座・ポールキャップに貫通させます。



4．電源線を接続します。

電源線の被覆をむいて口出線と接続してください。
その際、Ｄ種（第三種）接地工事を施してください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。



5．ポールキャップをセットします。

ポールキャップをポール・機能ポール・スパイクなどに固定します。
詳しくはポールなどの取扱説明書をご覧ください。

6．ランプ・カバーをセットします。

ランプをソケットに合わせてねじ込みます。

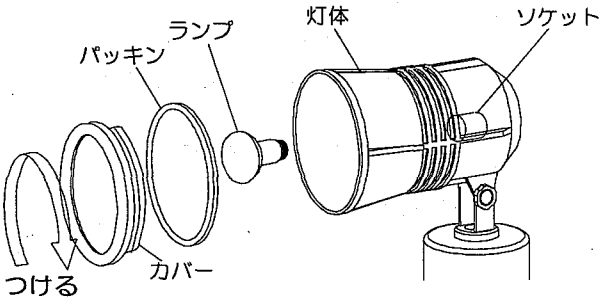
⚠注 意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

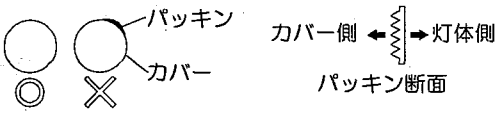
両手でカバーを持ち、灯体にねじ込んでください。

⚠注 意 ●カバーは、止まるまでねじ込んでください。
★カバーの落下原因となります。

●パッキンがはみ出さないようにカバーをねじ込んでください。
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。

●ヒビの入ったカバーや、一部欠けているカバーは使用しないでください。ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

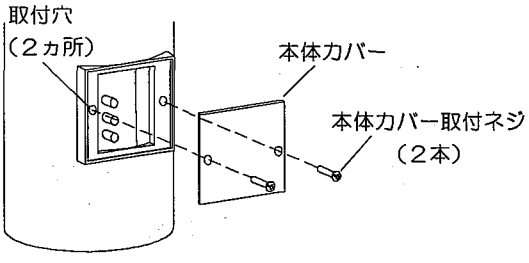




7．センサーの動作設定を行います。

本体カバーをはずしてモードを設定してください。
★詳しくは、取扱説明書のセンサー動作設定についてをご覧ください。

⚠注 意 ●設定後は本体カバーを必ず取り付けてください。
★外れたままですと感電・故障の原因となります。

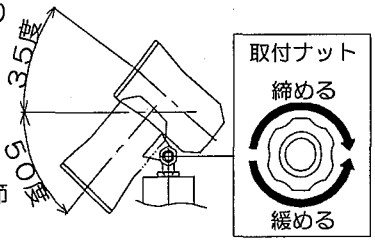


8．照射の向きを設定してください。

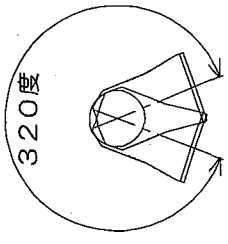
●垂直方向の角度調節を行う際は、必ず取付ナットを緩めてゆっくりと動かしてください。
調節後、取付ナットを締めてしっかりと固定してください。

●水平方向の角度調節を行う際は、灯体をゆっくりと動かしてください。

●角度調節は、右図のように行うことが出来ます。ただし、角度調節範囲以上には動きませんので無理に力を加えないでください。



垂直方向の角度調節範囲
上方向　３５度
下方向　５０度



水平方向の角度調節範囲
３２０度

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

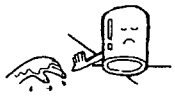
●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

●ランプ交換について：器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**



●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

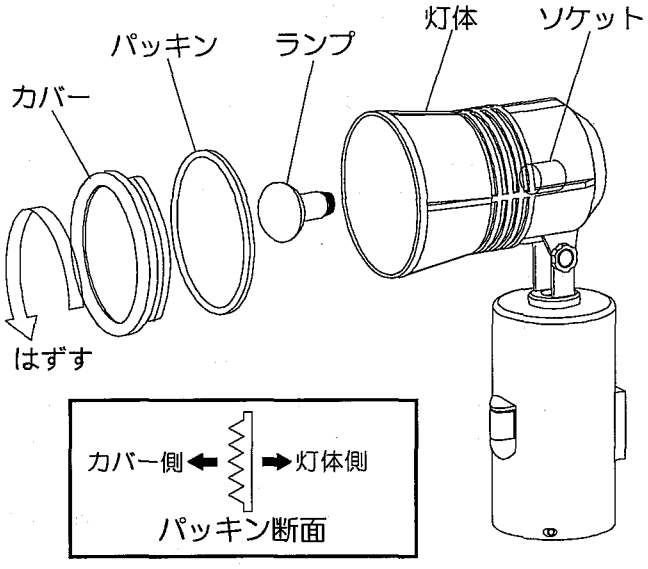
◆ランプの交換

1. スイッチを切ります。
   ⚠注意　●ランプ交換時、濡れた手でさわらないでください。
   ★感電事故の事故の原因となります。

2. カバーをはずします。
   ●両手でカバーをおさえながら回転させて、カバーを取りはずしてください。

3. ランプを交換します。
   ⚠注意　●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
   ★ランプ割れなどの事故の原因となります。

4. カバーを取り付けます。
   『●取り付け方』の「6」をご参照ください。



◆お手入れのしかた

1. 電源を切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

製造元　yamada　**山田照明株式会社**　　販売元　**新日軽株式会社**